

## <金標準、パウエル FRB 議長の解任憶測の波紋が金を支える・・・>



(出所：オアシス)

パウエル FRB 議長は講演で「長期のインフレ期待をしっかりと抑制し続け、物価水準の一時的上昇が継続的なインフレ問題にならないよう確実に対処することが、われわれの責務だ」と述べ、記者の質問で「FRB プットはあるか」には「NO」と発言しており、市場が期待した「FRB プット」は排除している。そのためトランプ大統領は FRB が利下げに動かない事に対して、SNS にパウエル FRB 議長の「解任は一刻も早く実現すべきだ！」と投稿し、ハセット米国家経済会議委員長は「トランプ大統領と同氏のチームがその件を引き続き検討する」と述べるなど、関税を受けて米国離れが強まっている中で、金融市場の混乱を招く要因だけに逃避需要が高まる様であれば NY 金は 3400 ドルを超える可能性は高まると思える。特に中国人民銀行は、国内の金需要が増加傾向にあるため、一部の商業銀行に対して新たな金地金の輸入枠を割り当てており、トランプ政権の関税発動を受けた元安の動きに個人投資家が金購入を増加させている事が背景にあると思える。

### <テクニカル>

金標準先物の日足の MACD では、MACD が上昇し、シグナルも上昇している。RSI では短期の上昇が止まり、長期は切り上げている。ただ 10 日移動平均線と日足が乖離しており、15000 円を固める値動きには注意したいと思える。

このレポートはお客様への情報提供を目的としています。情報に関しては正確を期するよう最善を尽くしておりますが、内容の正確性、信憑性に関し保証をするものではありません。利用にあたっては自己責任の下で行って下さい。売買の判断はお客様御自身で行って下さい。

○商品デリバティブ取引は最初に委託者証拠金等の預託が必要で、その額は商品によって異なりますが、最高額は1枚当たり通常取引 1,455,000 円(2025 年 4 月 21 日現在)です。また、委託者証拠金は相場変動や日数の経過により追加預託が必要になることがあり、その額は商品や相場の変動によって異なります。○商品デリバティブ取引は相場の変動によって損失が生ずることがあります。また、実際の取引金額は委託者証拠金の約 10 倍から 70 倍と著しく大きいため、損失額が預託している委託者証拠金の額を上回ることがあります。○商品デリバティブ取引は委託手数料がかかり、その額は商品によって異なりますが、最高額は 1 枚あたり往復 68,640 円(2025 年 4 月 21 日現在)です。手数料額は相場変動により増減する場合があります。

当社(商品先物取引業者)の企業情報は当社本・支店及び日本商品先物取引協会で開示しています。お取引についての御相談は、当社顧客サービス担当(東京)電話 03-5540-8423 (受付時間:平日 8:30~17:30)  
証券・金融商品あっせん相談センター <https://www.finmac.or.jp> 日本商品先物取引協会相談センター  
<https://www.nisshokyo.or.jp>